

京都「特別学級」成立史研究

史料と論究

玉村公二彦 著

京都女子大学教授

くにひこ

[2021年2月発行]

学術資料出版
大空社出版

「特別学級」

その発想の端緒は？

設置と運営を担った人々の

模索と苦闘の跡を語る

稀有な〈実践〉史料を一挙復刻

初の京都「特別学級」実践概史

■近現代へ日本教育史へ研究重要史料

明治期から

障害児者の教育・保護事業に

先駆的に取り組んでいた地、京都――

戦前戦中期に「特別学級」の設置と実践を旺盛に展開したのも京都だった。

小学校・児童の「特別学級」実践と模索の跡、現場を担った教師や京都市関係者の残した稀少で貴重な史料を一堂に会し、読み込むことでその現代的意義を確認し、後世への遺産として残す。

1929-1943



* 本書に復刻収録した史料原本（一部）

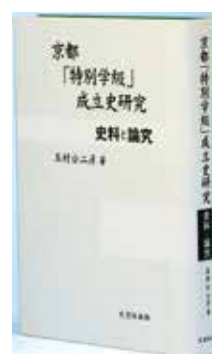
・収録はモノクロ・縮小です。

京都「特別学級」成立史研究

史料と論究

玉村公二彦 著

大空社出版
[2021年2月発行]



京都から連なる教育遺産

(はじめに「抄」)

本書は、戦前・戦中の京都における「特別学級」の成立・展開過程に関して重要な位置をもったいくつかの学級の実態とその担い手たちの実践について、史資料をたどって一定のまとめを行ったものであり、あわせて展開過程の中心にあった京都市特別児童教育研究会の関連史料を編んだものである。(……)

京都の「特別学級」はそれぞれの学校での多様性はあるが、継続的に実践が続けられた学級が多い。京都市特別児童教育研究会は「特別学級」を支えるものとなったが、その研究会を担った、あるいはそこに集った教師たちの「特別学級」の実践は貴重な教育遺産である。

京都の「特別学級」では、生活の困窮や貧困との関係で成績不良となったり、困難を持った子どもたちも多くあった。戦前において貧困層を含み込んだ学区の学校は、社会事業の観点から「特別学級」が設置されたものもある。京都市特別児童教育研究会を担った斎藤千栄治は「養護」の概念を重視して、「特別児童」について実態を明らかにしていく活動を行った。そこには、貧困階層、通常の階層を問わず子どもたちの中の機能障害のある子どもへの着目があった。通常の学校において、知的障害のある子どもは存在していたし、京都市特別児童教育研究会では、どここの学校でも課題となる。同時に、継続的に実践を積み重ねていった「特別学級」では、相対的に障害の重い子どももいるところもあった。戦前・戦中を通して白川学園などとも交流があった。障害のある子どもたちの学習のみならず生活の探求という点でも実践的な蓄積があった。戦前・戦中の京都における「特別学級」の存在があつて、戦後京都市の特別学級の復興と計画的設置もいち早く行われ、そして比較的障害の重い子どもを開校当初から受けとめていった実践の展開などへも引き継がれている。

また、京都市特別児童教育研究会で活躍した田村一二や池田太郎が、糸賀一雄の行政手腕によって、戦中から滋賀における虚弱児教育、知的障害児教育へと実践の場を開拓していったことも重要である。そして、糸賀・田村・池田によって戦後近江学園の設立にいたる。これら、戦前・戦中・戦後における障害児教育を創っていった人びとの足取り、そしてその苦闘と取り組みを跡づけることは、戦前・戦中から戦後にいたる障害児教育史の水路を確認する作業でもあろう。

復刻収録＊貴重・膨大

第Ⅱ部 史料編

＊史料 13 点
(初の復刻 9 点を含む)

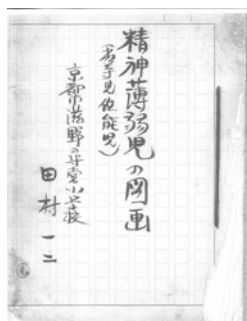
＊収録原本頁数約 870 頁
A : 約 380 頁
B : 約 490 頁

謄写版刷・手書き原稿・新聞雑誌記事
論説・検査・教材・記録...



【著者】(たまむら・くにひこ) 京都女子大学教授、奈良教育大学名誉教授。著書に『障害児の発達理解と教育指導：「重症心身障害」から「軽度発達障害」まで』(三学出版 2005 年)、『オーストラリアにおける「学習困難」への教育的アプローチ』(共著、文理閣 2006 年)、『発達のひかりは時代に充ちたか? : 療育記録映画『夜明け前の子どもたち』から学ぶ』(共編著、クリエイツかもがわ 2017 年) など。

多用な形態で
残された
実践の様子を伝える
貴重史料



第I部 京都における「特別学級」の形成と展開

序章 史料から浮かび上がる歴史 1

京都の先駆性・障害児者の教育・保護事業／「特別学級」研究史と京都の「特別学級」／京都における「特別学級」の設置とその研究（設置と模索・展開の歴史／京都市特別児童教育研究会）

第1章 京都における「特別学級」設置前史（明治期） 19

脇田良吉の淳風小学校・「特殊教育」提案・白川学園

「特殊教育」の発想の端緒／教育問題としての落第問題と進級問題／文部省訓令による「特別学級」の奨励／京都府教育会の「低能児教育」への展開と白川学園の創設

第2章 大正デモクラシー期における「特殊児童調」と初めての「特別学級」設置 藤井高一郎と斎藤千栄治 37

「京都市に於ける特殊児童調」／藤井高一郎の「特殊機関の充実的建設」と京都市視学城野亀吉の発信／成徳小学校における「特別学級」の設置と取り組み／七条小学校、桃園小学校などの「特別学級」

第3章 大正・昭和初期における「特別学級」実践の模索 51

京都市崇仁尋常小学校と有馬良治の模索

有馬良治の経歴とその教育実践／京都市崇仁尋常小学校と「ペスタロッツナーへ復れ」／崇仁尋常小学校における学級編成と「特別学級」の模索／（補節）有馬良治についての星島四郎と森信三の回想

第4章 京都府師範学校「停滯児学級」と「停滯児教育研究」 70

上原昭平と渡邊昌司

京都府師範学校附属小学校「停滯児学級」における児童研究と教育の実際／（補論）池田太郎と上原昭平との交叉、その後…「伸びる素質のある劣等児童に対して」への上原の示唆と田村一二との出会い

第5章 斎藤千栄治の提言と京都市における「異常児」施策の発展 83

『学齢児童に関する調査』『児童保護に関する調査』

斎藤千栄治と『異常児特別教育の振興』…「文部省諮問案に対する答申」／京都市社会課『学齢児童に関する調査』『児童保護に関する調査』／その後の教育調査と施策…京都市児童院の調査など

第6章 崇仁小学校における能力別学級編制と「特別学級」の再興 93

高宮文雄と京都市特別児童教育研究会

有馬良治の遺産と高宮文雄／伊東茂光校長と「崇仁教育」／中嶋源三郎「児童融和教育」の提唱…障害と差別／「劣等児研究会」…崇仁小学校と師範学校及び附属小学校との交叉

第7章 京都市立養正尋常高等小学校「特別学級」と田中寿賀男 107

学級編成の方法と児童の実態／「養正特別学級概況」と『座談会摘要』／国民学校下の「特別学級」／（補論）危機的限界状況における「特別学級」…田中『室戸台風特別学級避難記録』（一九三四年九月）

第8章 滋野尋常小学校「第二部学級」と実践の発展 125

田村一二の「特別学級」実践の展開

滋野小学校「特別学級」の設置と元山清七／斎藤千栄治の学校運営／『精神薄弱児の作業を主としたる教育』／田村一二の着任…生活指導実践の論理と心理／田村の「特別学級」の発端と「心境の変化」／田村「精神薄弱児の生活指導」／国民学校体制と田村「鉄は切れる」／京都市特別児童教育研究会「勿忘草」／石山学園の創設と田村「手をつなぐ子等」

「図表」京都市における「特別学級」の設置と担任の推移／戦前戦中における京都市「特別学級」関連年表／「京都市特殊児童調」による「特殊児童 数と対応する「特殊教育機関」構想／養正小学校「特別学級」編入児童の概要（一九二九～一九三五年度）ほか収録

第II部 史料編

京都における「特別学級」の展開と実践

A. 京都市特別児童教育研究会と「特別学級」の展開 147-366

A1 『異常児教育』創刊号 1933（昭和8）年7月

A2 『異常児教育』第2号 1935（昭和10）年6月

A3 『異常児教育』第3号 1937（昭和12）年4月

A4 『斎藤千栄治「異常児教育の体験…精神薄弱児の教育」

（『少年の保護』79、朝日新聞社会事業団）1937（昭和12）年6月

A5 『異常児教育』第4号 1939（昭和14）年4月

A6 『勿忘草』1 1942（昭和17）年3月

A7 『三谷隼雄「京都市に於ける精神薄弱児を対象とせる

養護学級児童検診報告第一報」1943（昭和18）年5月

A8 『勿忘草』2 1943（昭和18）年9月

B. 京都市滋野尋常小学校「特別学級」の実践 367-629

B1 『精神薄弱児の作業を主としたる教育』1929（昭和4）年2月

B2 田村一二『精神薄弱児（劣等児低能児）の図画』1934（昭和9）年9月

B3 『精神薄弱児の生活指導』1936（昭和11）年11月

B4 田村一二『鉄は切れる』（京都市教育部署務課・京都市役所）1941（昭和16）年5月

B5 『田村一二氏講演「教育精神」』（『滋賀教育』561、滋賀県教育会）1942（昭和17）年10月

* 史料は
本書で初めて
復刻収録

一、小學校の現状
昨坪文部省が、訓令を發して児童の個性を尊重し、個性に適應したる教育を施すべきことを命令せられた、併し個性尊重、個性指導といふ声は今に始まつたことではなひ、我國教育界に於ても、多年主張され、皆その必要を感じ、幾

二、犯罪の防止、防負、保護等の事業は普通教育改善にその根據を求めよ

ものである、所謂不良少年と称せらるゝ若者の感化矯正に至進の業であつて、容易にその効果を挙げ得ないは、寧ろ當然の事であるべき筈である。既成品の改造は困難であるが如く、殊に精神の感化矯正はその改善に一層の困難を見ることとは誰しも疑を容れないところである。近時不良少年の激増を来し、感化院も少年院も其收容に苦しめ、警察も少年審判所もその處置に困惑を來して居るが如き状況である、此世相を伺て見ると、法律を備へて初めて禮を施すか如きは策の得たるものにあらず、之を未然に防止する積極的の方策に向つて邁進せざれば、益々此惡向を増進するのみである。

(3)

一、我國現今の社会事業中には法律を備へて禮を酬ふか如きこと多し
世相の變遷に伴ひ、現今の社会各方面の施設事業は、日を追つて進歩發達を勵むところあることと喜ぶべき現象である。併し乍ら、従来の施設は社会の惡傾向を未然に防止する良策を講ぜずして、既に現境に現はれたる事業に対して、之を如何に處理救済するかの方策に當てずして居るのである。例へば犯罪者の取締りも犯罪者の處理に、防食よりも救済に、保健よりも施療に、力を注いで居るか如き有様である。殊に少年保護事業に対して一層その感を深くする、少年が既に犯罪し、社会に害毒を流すやうになつてから初めて之を矯正し、感化し、救済せんと努力して居るのである。
國家が多額の費用をかけて各種の機關を設け、又各種団体、特志者等も、精神的に、或は物質的に、其救済に努力して居るが、其効果はるゝと實に微なる

(4)

京都市滋聖尋常小學校長
齊藤十米 治

第Ⅱ部 史料編

● A1『異常児教育』創刊号（1933.7）より（縮小）

も大切だと思います。

特別学級経営への反省

高 宮 文 雄

特別児童を自然に還せ！と叫びたい。私は他都市の特別教室も多数参観して来たが、餘りに智識習得の詰込みに焦り過ぎてゐるやうだ。其處には種々の事情もあるだらう。教師自身にしてもヘルバート式の觀念教育の型にはめられて教育されてきてゐるものだから、教室内であの教科書を金科玉條として、どうでもタ、キ込まねばならぬ、又それが學校教育だといふ誤れる觀念が心の何處かにこびりついてゐる結果であらう。

穀を破らうとして破り得ない惱みが今日の小學校教育の行きつまる現狀ではないか。

ベストロツチーが「此の世界が薄べらな人間で満されてゐるのは我々の少年時代をその本然の生活たる作業から引離して觀念的な書物にばかり親しませやうといふ、まことは愚かな反自然的な教育の歸結である。」云々と言つた言葉が味はせられる。

マの一字をよけいに詰込むこともよからう。親も喜ぶかも知れない。然し反省したい。普通教室内で壓迫され、教材の加重に苦しんでゐた彼等を場所を變へて同じ苦しみにおいてゐるのではなからうか。

作業教育だ、職業教育だといつてガタ／＼騒音のする糸ミシン機械を運してみたり鼻糞程の粘土をいじらしてゐる

—45—

● A6『勿忘草』1（1942.3）より（縮小）

巻 頭 言

京都市特別児童教育研究會長 上 原 昭 平

近代戦の特徴は、單に武器による戦鬪のみならず、政治、經濟、教育その他あらゆるものゝ動員による戦争、即ち國家總力戦によらねばならぬ點である。

前線も銃後も、一体となつて、全力を傾倒して敢闘するに非ざれば、最後の勝利は望み得べくもない。銃後に於て、一人の無駄もあつてはならない時である。

こゝに於て、積極的な意味に於ても、消極的な意味に於ても、人的資源の確保は重大な問題となつて來るのである。

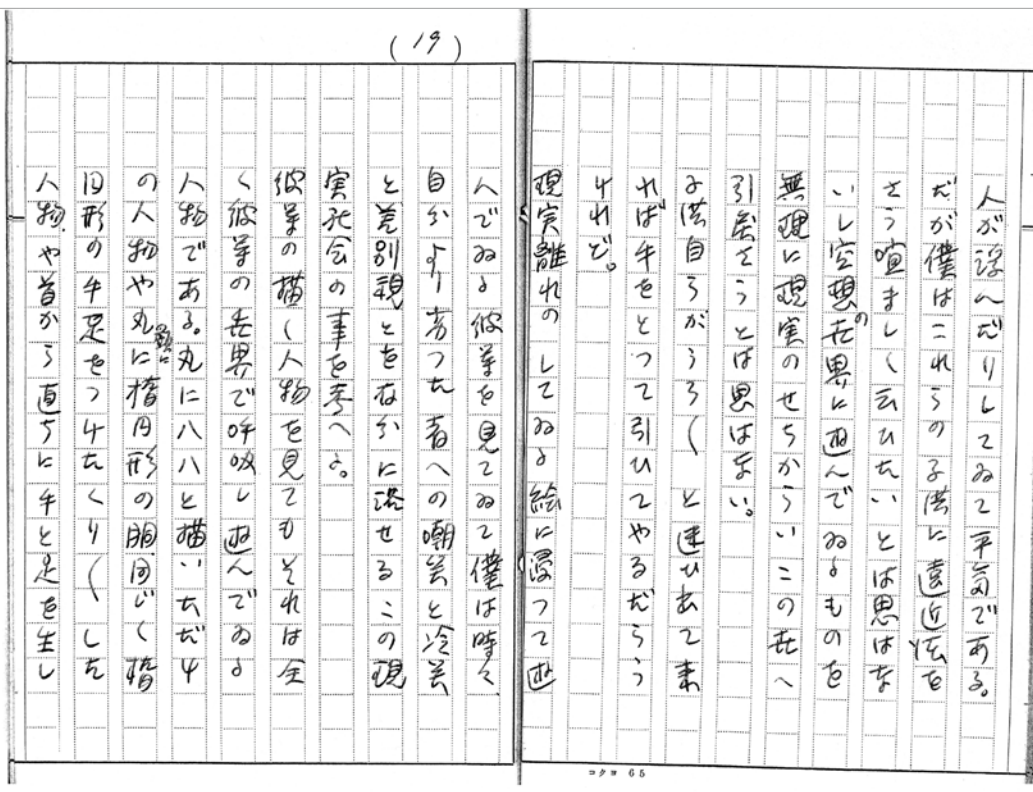
精神薄弱児は、全國學童中三十萬は存在する。更に成人をも加へれば、百數十萬の多きに達すると云はれてゐる。この夥しき精神薄弱者が、その處を得ずして、社會の厄介者として存在するならば、現下の情勢に於て、殊に由々しき問題である。

今や、文部省は、國民學校實施に當り、施行細則第五十五條に於て、かゝる兒童のために養護施設を設け得ることを定め、更に最近、全國的にかゝる不遇なる兒童に對する教育の熱意が、漸く興隆し始めて來たことは、實に、國家の爲、慶賀に堪へぬ次第である。

本研究會も、過去十數年にわたり、いさゝかこの教育に微力を捧げて來たが、從來本會機關誌として、毎年發行してゐた「異常児教育」を、國民學校の新發足にあたり、新たに「勿忘草」と改題して、再出發することになつた。

學園の雜草として、忘れられてゐる精神薄弱児に、恵みの陽のあまねき日の、一日も早く來らんことを、本誌の新しい首途にあたり切願するものである。（昭和十七年三月）

(19)



● B2『精神薄弱児（劣等児低能児）の図画』（田村一二 1934.9）より（縮小）

高齢者福祉・保健・リハビリテーション雑誌目次総覧 全 7 巻・別 1 津曲裕次監修 [大空社 1994] B5 判 4-87236-935-1 96,117 円 (本体 87,379 円)

1. 養老事業 (1-34)/ 養老事業だより (1-17)/ 老人福祉 (18-78)/ 季刊老人福祉 (79-104)/ ゆうゆう (1-112)/ 季刊老人問題 (1.1-4.4)/ 老人問題 (5.1-7.6)/ Aging (1.1-3.6)/ エイジング (52-83)/ 老人問題研究 (1-8) 2. 老人ホーム (1-48)/ 老人生活研究 (49-282)/ 高齢者を生きる (1-23, 別冊 1・2)/ 長寿社会 21 (1-12)/ 老人保健福祉ジャーナル (13-22)/ シルバーサービス (1-17) 3. 老人生活 (1-26)/ 新しい老人 (27-155)/ いっと (1-40)/ ゆたかな暮らし (1-150) 4. エルダー (1-172)/ 高齢者時代 (1-33) 5. 老人福祉ニュース (1-54)/ ホームヘルパー (55-257)/ けあわーく (1-18)/ 月刊総合ケア (1.1-4.10) 6. 高齢医学 (1.1-8.4)/ Geriatric Medicine (9.1-29.12)/ 老人科診療 (1-34)/ 老年病 (1-77) 7. 日本老年医学会雑誌 (1-30.12) 別巻 (解題・著者名索引・発行年月一覧)

心と社会のメンタルヘルス 明るく豊かな学校・家庭・社会のために 全 13 巻・別巻 1 日本精神衛生会監修 [大空社 2001] A5 判 4-283-00193-7 132,000 円 (本体 120,000 円) * 残部 1 セット

■「心と社会」の特集記事を中心に再編集。現代社会がかかえるもつとも深刻な問題に総合的にアプローチ。ストレス/宗教/こころとからだ/生きる死ぬ/青少年/いじめ/高齢者/精神保健/医療…。

精神衛生 全 9 巻 秋元波留夫解説 [大空社 1996] B5 判 4-7568-0304-0 90,776 円 (本体 82,524 円)

■〈日本精神衛生協会、昭和 6-16〉〈日本精神衛生会、会報、昭和 27-44〉。メンタルヘルスの歴史と展開を知る唯一の精神衛生誌 (「心と社会」の前誌)。

家庭学校の同行者たち 土井洋一著 [大空社 1993] B5 判 270 頁 4-87236-841-X 9,077 円 (本体 8,252 円) * 残部 1 冊

■留岡幸助が明治時代に創設した私立感化院「家庭学校」。付・関連人物事典 (191 人収載)

児童問題調査資料集成 全 22 巻・別巻 1 津曲裕次監修/戸崎敬子解説 [大空社 1992-93] A5 判 (全 2 回配本)

■児童問題の研究・相談機関が残した活動記録 (紀要・調査・報告書) を集成。知力調査、家庭などの社会実態の調査・統計群は、現代の研究・実践者 (カウンセリング・精神医学など) が学ぶべき宝庫。開拓者・久保良英らの業績。

● 1 期 11 巻 (1-11 巻) [1992.11] 4-87236-263-2 127,087 円 (本体 115,534 円)

1. 児童教育研究会紀要 1,2 巻 (児童教育研究会・大阪、大正 8,9) 2. 同 3 巻 (同、大正 9) / 大阪市立児童相談所紀要 1 巻 (大阪児童相談所、大正 11) 3. 兵庫県立児童研究所報告 1 輯 (兵庫県立児童研究所、昭和 7) / 停滞児童教育研究 (京都府師範附属小学校、昭和 5) 4. 愛知県児童研究所紀要 1,2 輯 (愛知県児童研究所、大正 15・昭和 2) 5. 同 3 輯 (同、昭和 3) 6. 同 4 輯 (同、昭和 4) 7. 東京市本郷区小学校特殊児童調査 (東京市役所教育課、大正 7) / 東京府 (代用) 児童研究所報告 (滝乃川学園、昭和 8) / 本邦児童相談所概況 (恩賜財団愛育会・東京、昭和 12) 8. 児童研究所紀要 1,2 巻 (児童研究所・東京、大正 7) 9. 同 3,4 巻 (同、大正 8,9) 10. 同 5 巻 (中文館書店・東京、大正 11) 11. 同 6 巻 (同、大正 11)

● 2 期 11 巻 (12-22 巻)・別巻 [1993.5] 4-87236-264-0 <品切>

児童 全 21 巻・別巻 1 波多野完治・細谷俊夫監修/西村誠解説 [大空社 1988-89] A5 判 (全 3 回配本) 290,400 円 (本体 264,000 円)

■〈刀江書院、昭和 9.6-15.12〉。比類ない先駆性。児童理解のための社会的な総合雑誌。今日の子どもの観の原点をみる。

● 1 回 8 巻 (1-8 巻 [1988.10] 4-87236-047-8 108,900 円 (本体 99,000 円) * 残部 1 セット

● 2 回 9 巻 (9-17 巻) [1989.03] 4-87236-048-6 99,000 円 (本体 90,000 円) * 残部 1 セット

● 3 回 4 巻 (18-21 巻)・別巻 [1989.11] 4-87236-049-4 82,500 円 (本体 75,000 円)

シリーズ 福祉に生きる 企画・編集: 津曲裕次・一番ヶ瀬康子 [1998-2015] B6 判・平均 250 頁 各 2,200 円 (本体 2,000 円)

【69 巻以降〈大空社出版〉刊】 * 既刊 71 巻

■全巻書き下ろし。日本の福祉を支えてきた先人のことが容易に理解できるよう、読みやすい文章と活字。年譜・参考文献付。〔著者〕

1. 山高しげり [鈴木聿子] [1998.11] 4-7568-0842-5 2. 草間八十雄 [安岡憲彦] [1998.11] 4-7568-0843-3 3. 岡上菊栄 [前川浩一] [1998.11] 4-7568-0844-1 4. 田川大吉郎 [遠藤興一] [1998.11] 4-7568-0845-X 5. 糸賀一雄 [野上芳彦] [1998.11] 4-7568-0846-8 6. 矢吹慶輝 [芹川博道] [1998.11] 4-7568-0847-6 7. 渡辺千恵子 [日比野正己] [1998.11] 4-7568-0848-4 8. 高木憲次 [村田茂] [1998.11] 4-7568-0849-2 9. アーノルド・トインビー [高島進] [1998.11] 4-7568-0850-6 10. 田村一二 [野上芳彦] [1998.11] 4-7568-0851-4 11. 洪沢栄一 [大谷まこと] [1998.11] 4-7568-0852-2 12. 塚本哲 [天野マキ] [1998.11] 4-7568-0853-0 13. ジョン・パチラー [仁多見巖] [1998.11] 4-7568-0854-9 14. 岩永マキ [米田綾子] [1998.11] 4-7568-0855-7 15. ゼノ神父 [枝見静樹] [1998.11] 4-7568-0856-5 16. ジェーン・アダムズ [木原活信] [1998.11] 4-7568-0857-3 17. 渡辺海旭 [芹川博道] [1998.11] 4-7568-0858-1 18. ピアソン宣教師夫妻/佐野文子 [星玲子] [1998.11] 4-7568-0859-X 19. 佐藤在寛 [清野茂] [1998.11] 4-7568-0860-3 20. シャルトル聖パウロ修道女会 (泉隆) [1998.11] 4-7568-0861-1 21. 海野幸徳 [中垣昌美] [1999.11] 4-7568-0900-6 22. 北原怜子 [戸川志津子] [1999.11] 4-7568-0901-4 23. 富士川游 [鹿嶋海馬] [1999.11] 4-7568-0902-2 24. 長谷川良信 [長谷川匡俊] [1999.11] 4-283-00084-1 25. 山谷源次郎 [平中忠信] [1999.11] 4-7568-0904-9 26. 安達憲忠 [佐々木恭子] [1999.11] 4-7568-0905-7 27. 池上雪枝 [今波はじめ] [1999.11] 4-7568-0906-5 28. 大江卓 [鹿嶋海馬] [1999.11] 4-7568-0907-3 29. 生江孝之 [小笠原宏樹] [1999.11] 4-7568-0908-1 30. 矢嶋楯子 [今波はじめ] [1999.11] 4-7568-0909-X 31. 山室機恵子 [春山みつ子] [1999.11] 4-7568-0910-3 32. 山室軍平 [鹿嶋海馬] [1999.11] 4-7568-0911-1 33. 林歌子 [佐々木恭子] [1999.11] 4-7568-0912-X <品切> 34. 奥むめお [中村紀伊] [1999.11] 4-7568-0913-8 35. エベレット・トムソン/ローレンス・トムソン [阿部志郎・岸川洋治] [1999.11] 4-7568-0914-6 36. 荒崎良道 [荒崎良徳] [2001.07] 4-283-00066-3 37. 瓜生イワ [菊池義昭] [2001.12] 4-283-00067-1 38. 中村幸太郎 [桑原洋子] [2001.12] 4-283-00068-X 39. 久白落實 [高橋喜久江] [2001.07] 4-283-00069-8 <品切> 40. 三田啓啓 [駒松仁子] [2001.07] 4-283-00070-1 41. 保良せき [相澤譲治] [2001.12] 4-283-00071-X 42. 小池九一 [平中忠信] [2001.12] 4-283-00072-8 43. 大石スク [坂本道子] [2001.12] 4-283-00073-6 44. 宋慶齡 [沈潔] [2001.12] 4-283-00074-4 45. 田中豊/田中寿美子 [川村邦彦・石井司] [2001.12] 4-283-00075-2 46. 萬田五郎 [清宮侏子] [2001.07] 4-283-00076-0 47. 吉見静江 [瀬川和雄] [2001.07] 4-283-00077-9 48. 川田貞治郎 [吉川かおり] [2001.12] 4-283-00078-7 49. 石井筆子 [津曲裕次] [2001.12] 4-283-00085-X 50. 大坂鷹司 [小松啓・本田久市] [2001.12] 4-283-00080-9 <品切> 51. 石井亮一 [津曲裕次] [2002.04] 978-4-283-00583-9 52. 長谷川保 [小松啓] [2008.11] 978-4-283-00584-6 53. 姫井伊介 [杉山博昭] [2008.11] 978-4-283-00585-3 54. 若月俊一 [大内和彦] [2008.11] 978-4-283-00586-0 55. 江角ヤス [山田幸子] [2008.11] 978-4-283-00587-7 56. 森章二 [飯尾良英] [2009.06] 978-4-283-00589-1 57. 近藤益雄 [清水寛] [2010.10] 978-4-283-00590-7 58. 長沢巖 [長沢道子] [2010.10] 978-4-283-00591-4 59. グロッド神父 [白石淳] [2011.03] 978-4-283-00592-1 60. 奥田三郎 [市澤豊] [2011.05] 978-4-283-00593-8 61. 永井隆 [山田幸子] [2011.08] 978-4-283-00594-5 62. 高江常男 [佐藤勝彦] [2012.10] 978-4-283-00596-9 63. 大場茂俊 [大場光] [2013.07] 978-4-283-00597-6 64. 小林運平/近藤兼市 [佐藤忠道] [2013.10] 978-4-283-00598-3 65. 奥村多喜衛 [中川芙佐] [2013.12] 978-4-283-00599-0 66. 菊田澄江 [遠藤久江] [2014.5] 978-4-283-00600-3 67. 原崎秀司 [中嶋洋] [2014.10] 978-4-283-01441-1 68. 平野恒 [亀谷美代子] [2015.11] 978-4-283-01442-8 69. 長谷川りつ子/長谷川よし子 [米村美奈] [2017.5] 978-4-908926-05-1 70. 白沢久一 [宮武正明] [2017.7] 978-4-908926-13-6 71. 久保寺保久 [高野聡子] [2019.8] 978-4-908926-14-3

知的障害者教育・福祉の歩み 滝乃川学園百二十年史 全2巻 滝乃川学園・津曲裕次監修編集[大空社 2011.12] B5判 1850頁 978-4-283-00700-0 52,800円(本体48,000円)

■一民間施設の百二十年に及ぶ実践の歴史を、残された貴重記録を最大限に活かし、学園の乗り越えてきた苦難と問題を激動の日本近代史の中に明瞭に位置づける。

鳩が飛び立つ日「石井筆子」読本 男女共同参画と特別支援教育・福祉の母 津曲裕次著 [大空社 2016.3] B5判 150頁 978-4-283-01325-4 2,860円(本体2,600円)

■中学校道徳科教材や高校日本史教科書に取り上げられた先駆者の、近年まで広く知られなかった生涯が、第一人者により、時代と重要人物のつながりの中に鮮やかに浮かび上がる。

シリーズ知的障害者教育・福祉の歩み1 滝乃川学園 石井亮一・筆子が伝えた社会史(1) 女子教育から知的障害者教育へ 津曲裕次著[大空社 2012.8] A5判 148頁 978-4-283-01011-6 1,760円(本体1,600円)

■『滝乃川学園百二十年史』執筆中および刊行後に明らかになった事実や資料を取り入れ、近代日本の福祉・教育研究に新視点をもって挑む(社会史)として、多くの人が手にしやすい形で刊行。

川田貞治郎の「教育的治療学」の体系化とその教育的・保護的性格に関する研究 小田原家庭学園における着想から藤倉学園における実践まで 高野聡子著[大空社 2013.11] A5判 250頁 978-4-283-0800-7 7,150円(本体6,500円)

■川田の教育的治療学の体系化過程の全貌が初めて提示された、戦後における障害児者教育・福祉史研究の到達点の一つ。

作業療法士養成への遥かな道のり 作業療法士養成における生活支援業務と治療訓練業務との乖離(長崎純心大学人間文化研究論文叢書3) 長尾哲男著 [大空社 2014.11] B5判 120頁 978-4-283-00959-2 3,850円(本体3,500円)

■この人にしか語り得ない実践の記録と“今”福祉・医療・介護関係者が謹聴すべき将来への警鐘。

介護職養成教育における専門性の形成 教育カリキュラムの分析を通して(長崎純心大学人間文化研究論文叢書2) 荏原順子著 [大空社 2014.5] B5判 180頁 978-4-283-00958-5 3,850円(本体3,500円)

■介護福祉草創期から介護関連職の養成に携わってきた著者が、大学・短大・専門学校や各種講習会の介護職要請課程カリキュラムを幅広く収集し、時系列・数量的分析で専門職の形成過程を明らかにする。

里子事業の歴史的研究 福岡県里親会活動資料の分析(長崎純心大学人間文化研究論文叢書1) 吉田菜穂子著[大空社 2011.7] B5判 170頁 978-4-283-00957-8 3,850円(本体3,500円)

■里親“当事者”としての豊富な経験をもとに、現代日本の〈里子＝里親〉活動を実証的に捉えた。

里子・里親という家族 ファミリーホームで生きる子どもたち 吉田菜穂子著[大空社 2012] A5判 200頁 978-4-283-00797-0 1,540円(本体1,400円)

■子どもたちに出会い、里親となり、子どもたちを養育して実親のもとに返し、あるいは社会に旅立たせてきた著者の経験を、“里親日記”のように語った体験・実話集。

障害者教育・福祉・リハビリテーション目次総覧 全16巻・別巻2 津曲裕次監修[大空社 1990-91] A5判(全2回配本) 186,893円(本体169,903円)

■関係者だけに配布された機関誌等、一般には存在さえ知られていなかった貴重な定期刊行物の歴史が俯瞰できる。

●1期 6巻(1-6巻)・別巻1[1990.6] 4-87236-137-7 80,098円(本体72,816円) *残部1セット

1. むつばしのひかり / 内外盲人教育 / 帝国盲教育 / 盲教育 / 帝国盲教育 2. 盲教育の友 / きのおね / 盲教育評論 / 盲心理論文集 / 盲心理研究 / 視覚障害教育・心理研究 / 盲教育研究 / 盲教育 / 弱視教育 / 新時代 / 視覚障害 3. 口なしの花 / 殿坂の友 / 聾啞界 / 聾啞の光 / 聾啞教育 / 口話式聾教育 / 聾口話教育 4. 聾教育 / 特殊教育 / ろう教育 / 聾教育 / 聴覚障害 5. みみより 6. ろう教育科学 / 言語障害研究 / 聴覚言語障害 / 海聴研通信 / 季刊ろうあ運動 別巻(解説他)

●2期 10巻(7-16巻)・別巻1[1991.3] 4-87236-164-4 106,796円(本体97,087円) *残部僅少

7. 愛護 8. 児童心理と精神衛生 / 精神薄弱児研究 / 発達の遅れと教育 9. 特殊教育 / 精薄教育 / 現場のための雑誌精薄教育 / 現場のための精薄教育 / 精神薄弱問題史研究紀要 / 障害者問題史研究紀要 / 精神薄弱児童教育研究論文集 / 発達教育 / セガン研究 / 療育研究ノート / 自閉児教育研究 / 精神薄弱者施設史研究 / 発達障害研究 / スペシャルオリンピック 10. 両親の集い / 重障児とその教育 / 重症心身障害研究会誌 11. 光明学校紀要 / 肢体不自由児の療育 / 療育 / はげみ 12. 理学療法と作業療法 / 脳性マヒ児の教育 / 肢体不自由教育 / 運動・知能障害研究 / われら人間 / 戸山サンライズ情報 13. リハビリテーション / リハビリテーション医学 / リハビリテーション研究 / 日本義肢装具研究会会報 / 日本義肢装具学会誌 / リハビリテーションギャゼット / リハビリ手帖 / 職業リハビリテーション / 季刊職リハネットワーク / 理学療法ジャーナル / 作業療法ジャーナル

14. みんなのねがい 15. 心身障害学研究 / 日本児童協会時報 / 育児雑誌 / 特殊教育学研究 / 特殊教育教材研究 / 療育の窓 / 障害者問題研究 / 障害者の福祉 / 働く広場 / 障害者と雇用 / 障害者教育研究 / 福祉機器情報 16. 月刊障害児教育 / 月刊実践障害児教育 / 福祉労働 / IYDP 情報 / 障害児体育 / 障害者体育 / 教材教具 / 障害児の診断と指導 / 月刊障害者問題情報 / ネットワーク / 養護訓練研究 別巻(解説他)

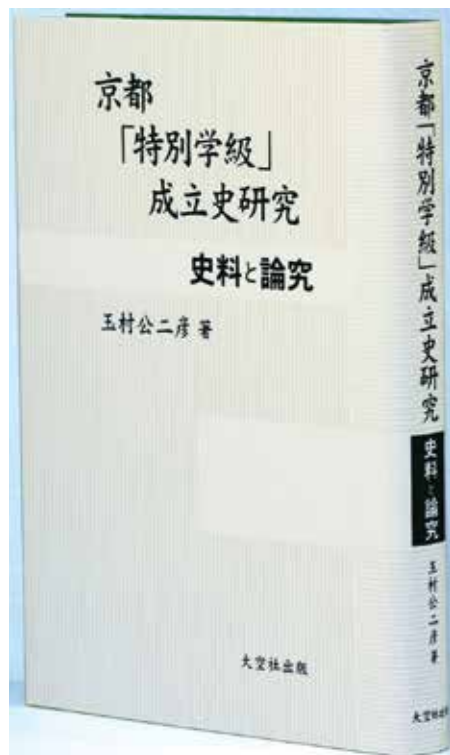
続 障害者教育・福祉・リハビリテーション目次総覧 全6巻・別巻1 津曲裕次監修[大空社 1993] B5判 4-87236-274-8 104,661円(本体95,146円) *残部僅少

■*は『障害者教育・福祉・リハビリテーション目次総覧』第1,2期集録の継続誌。

1. [視覚関係] 弱視教育研究→盲教育研究、視覚障害児教育研究 / 視覚障害研究 / 感覚代行シンポジウム / かけはし / 視覚障害歩行研究会論文集 / 視覚障害者援護のつどい / 歩行者指導員養成講習会 / フォローアップ研修会論文集→歩行訓練研究 / 日本視覚障害リハビリテーション研究会論文集 / 手話通訳問題研究 / *視覚障害 2. [聴覚関係] 吃音研究 / ことばのりずむ / 国立聴力言語障害センター紀要 / 東京教育大学附属聾学校紀要 / 福祉「真」時代 / 失語症研究 / いくおーる / *季刊ろうあ運動→季刊みみ / *聴覚障害 / *ろう教育科学 / *聴覚言語障害 / *みみより 3. [知能関係] 手をつなぐ親たち / いとしご / 大阪府精神薄弱者更生相談所紀要 / 情緒障害教育研究紀要 / 感覚統合研究 / 季刊自閉症研究 4. [運動関係] 青い芝(記念特別号) / リハビリテーション心理学研究 / 季刊ありのまま / 月刊波 / 神奈川県立ゆうかり園・ゆうかり養護学校紀要 / 芦屋市立浜風小学校みどり学級紀要 / *愛護 / *両親の集い 5. [リハビリテーション関係] リハビリテーションニュース / 京都理学療法士会々誌 / 神奈川県総合リハビリテーションセンター紀要 / リハビリテーション交流セミナー報告書 / 国立身体障害者リハビリテーションセンター研究紀要 / 職業リハビリテーション研究 / リハ工学カンパレンスプログラム / リハビリテーション・エンジニアリング / テクノエイド通信 テクニカルエイド / *リハビリテーション研究 / *職業リハビリテーション / *季刊職リハネットワーク / *リハビリテーション医学 / *理学療法ジャーナル / *作業療法ジャーナル / *リハビリテーション / *肢体不自由教育 6. [共通] 東京学芸大学特殊教育研究施設研究紀要 / ソビエト欠陥学の研究 / 特殊教育研究施設報告 / 国立特殊教育総合研究所研究紀要 / 季刊障害者と生活 / 障害者教育科学 / あいのわ ひとりからみんなへ / 心身障害児教育論文集 / 障害児教育かながわ / 特殊教育教材教具開発 / 横浜市養護教育総合センター研究紀要 / 発達科学研究所報 / あくしゅん / *月刊実践障害児教育 / *戸山サンライズ情報 / *IYDP 情報 / *月刊障害者問題情報 / *季刊福祉労働 別巻(解説)

■近現代〈日本教育史〉研究重要史料 初の京都「特別学級」実践概史

[2021年2月
大空社出版発行]



B5判(182×257³/₄) 上製・640頁・カバー
ISBN978-4-908926-53-2

定価 18,800 円
(本体17,091円+税10%)

復刻収録＊貴重・歴大

＊史料 13 点
〈初の復刻 9 点を含む〉
＊収録原本頁数約 870 頁

＊研究・調査必読

特別支援教育
障害児者教育
学習困難児
知的障害児教育
心身障害者教育
養護・学童養護
社会福祉
差別問題
社会調査

小学校・児童の「特別学級」実践と模索の跡、現場を担った教師や京都市関係者の残した稀少で貴重な史料を一堂に会し、読み込むことでその現代的意義を確認し、後世への遺産として残す。

京都「特別学級」成立史研究

玉村公二彦 著

京都女子大学教授

くにひこ

＊本書に登場する
主な教育実践者
団体・機関・学校

脇田良吉
藤井高一郎
斎藤千栄治
有馬良治
上原昭平
渡邊昌司
池田太郎
高宮文雄
伊東茂光
中嶋源三郎
田中寿賀男
元山清七
田村一二
京都市特別児童教育研究会
淳風小学校
白川学園
七条小学校
桃園小学校
崇仁小学校
京都府師範学校附属小学校
京都市社会課
京都市児童院
養正小学校
滋野小学校

「劣等児」「特別学級」の思想と実践

2021年 5 月発行

阪本美江 著

大阪芸術大学短期大学部
通信教育部特任教授

978-4-908926-52-5

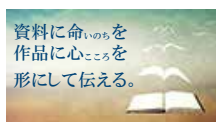
A5判・上製・280頁・カバー

定価 4,400 円
(本体4,000円+税10%)

教育と思想、教育と政策・制度、教育と社会
その中の児童と家庭と、目の前の現実と正面から立ち向かう教師たち... “奈良県”から見えてきた大正末から昭和初期日本の教育“現場”の実態を一次資料で浮き彫りにし課題を鮮明化する。

学術資料出版

大空社出版



www.ozorasha.co.jp

eigyo@ozorasha.co.jp
TEL:03-5963-4451 / FAX:03-5963-4461
東京都北区中十条 4-3-2 (〒114-0032)

●
お取扱い